

子どもたちの実態

- 興味関心と可能性の塊たる唯一無二の存在
- 多様な年齢、多様な特性、多様な出身地
- 仲間を尊重するやさしい関係性
- 資質能力、生活経験、生き方の涵養に課題

地域の実態・保護者の願い

- イノベーション・創発が求められる困難な課題
- 分断されたコミュニティを再創造する過程
- 自律する力とインクルーシブな環境の実現

Vision (目指す世界観)

「わたし」を大事にし、

— 震災・原発事故に直面し翻弄された経験から価値観・学力観を転換。唯一無二の存在であるひとりひとりの「自由」の実現を追究していく。

「あなた」を大事にし、

— 震災後、多くの分断・対立に直面するとともに、多くのあたたかい支援に支えられた大熊から、もっとも優しい社会を創り出していく。

みんなで未来を紡ぎ出す。

— 自らが主人公となり理想とする未来を描き、他者とともに未来を創造する、学びと持続可能な地域実現の相乗効果を創出していく。

Value (大事にする価値観)



教育目標

- **自主自律 共感協働 承継創造の価値観**を大切にした“生涯幼稚園児”としての資質・能力の成長
- **多様性を尊重し Well-beingを追究する市民社会の形成**

Mission (ビジョンを実現するために行う施策・事業方針)

私たちは

- ✓ 子どもたちを年齢や資質能力で画一化したり標準化したりしない「**ごちゃまぜラーニング**」の環境を作り、
- ✓ 何かを教えすぎたり与えすぎたりせず、個が「**主体的に自らの学びをマネジメント**」し、
- ✓ それぞれが教え合い・学び合い・共生する「**インクルーシブな学びのコミュニティ**」を形成し、
- ✓ かけがえのないひとりひとりの子供たちが「**好奇心を発揮し、熱中し没頭していく**」学びと遊びが加速していく環境をデザインしています。

Concept (令和8年度学校経営コンセプト)

混ざり、つながり、ひとりひとりが成長していくシームレスな学び舎

1. 学びのマネジメントを加速する学習者主体の学び

- ・ 学習者主体の学びを通して、学習を個性化する。
- ・ レベルアップタイム、自ら決める宿題、学びのマネジメントの活用等により学びの自己マネジメント力を向上する。

2. 未来創造型探究の展開

- ・ 内発的な興味関心や好きなことを起点とした遊びと探究を加速する。
- ・ 遊びと探究を個性化するとともに、他者と協働により深い学びに繋げる。

3. 総合芸術活動の展開

- ・ 幼児期から発達段階を通じて、専門家との協働により4C※1の資質能力を育む。
- ・ 他者との違いを力に変え、みんなで大熊を揺り動かすアートを共創する。

4. 大熊の経験を未来へつなぐ学びの展開

- ・ 防災・減災・放射線の学習を通して、震災と原発事故の風化を防ぎ、大熊町の現状を踏まえ表現力と創造力を育む。
- ・ 本とともに生活する環境づくりを強化し、「読書のまちおおくま」を加速する。

5. 熱中を引き出すシームレスな環境構成

- ・ 認定こども園と義務教育学校が共に学ぶ環境を生かし、「ごちゃまぜラーニング」を加速する。
- ・ 興味関心を抱き好きなことに会うきっかけとなる園・学校の環境構成を強化する。

6. インクルーシブな学びのコミュニティ

- ・ DE&I※2の視点で個別の支援計画を活用し、唯一無二の存在である子どもひとりひとりの力を最大限伸ばす。
- ・ 支援体制の構築により、多様な個の成長と共生を実現する。

7. 地域との共創による住民自治の復興

- ・ 保護者・地域との協働を加速させるコミュニティ・スクールと地域学校協働本部を稼働させ、行事、探究、学校外活動等を地域と共創し自治の復興を後押しする。

8. 創造的チームの成長と創発

- ・ デザイナーの成長型マインドセットへの転換と協働・創発を加速させるための対話と研修を展開し、学校・園のチームの成長に繋げる。